



フィリップ モリス ジャパン

プレスリリース

2024年5月22日
フィリップ モリス ジャパン合同会社

IQOS 10周年に「煙のない社会」の実現を加速化へ
20歳以上の喫煙者に対して加熱式たばこへの切替えを促す
IQOS のエンゲージメントプラットフォーム
「IQOS Together X」を
2024年5月22日(水)より展開

フィリップ モリス ジャパン合同会社(本社:東京都千代田区、社長:シェリー・ゴー、以下「PMJ」)は、IQOS 10周年を迎え、「煙のない社会」の実現を加速化させるための取組みとして、20歳以上の喫煙者を対象に、紙巻たばこから加熱式たばこへの切替えを促す IQOS のエンゲージメントプラットフォーム「IQOS Together X」を2024年5月22日(水)より展開いたします。

本プラットフォームは、紙巻たばこから加熱式たばこへ切替えた IQOS ユーザーだけでなく、今後も喫煙を続ける意思を持つ 20歳以上の喫煙者を対象に、「想像を超える体験」をテーマに、様々なキャンペーンを提供します。さらに、喫煙に代わるより良い選択を探す 20歳以上の喫煙者に向けて、IQOS を深く知っていただくことを目指します。詳細は特設サイトよりご確認ください。

PMJ は、今後も「煙のない社会」の実現を目指して、20歳以上の喫煙者にご満足いただける製品およびサービスの提供に努めてまいります。

「IQOS Together X」特設サイト:

<https://iqosphere.jp.iqos.com/togetherx>

報道関係者用問い合わせ先

フィリップ モリス ジャパン合同会社 広報事務局(電通 PR コンサルティング 内)

柏木 TEL 080 2395 9506 MAIL masahiko.kashiwagi@dentsuprc.co.jp

飯村 TEL 070 2801 9954 MAIL yoko.iimura@contract.dentsuprc.co.jp

PMIの企業ビジョン「煙のない社会」の実現に向けて

フィリップ モリス インターナショナル(以下「PMI」)は、「煙のない社会」の実現を目指し、長期的に紙巻たばこやニコチン以外の製品を含むポートフォリオの進化に取り組む国際的たばこ企業です。現在の製品ポートフォリオは、主に紙巻たばこおよび煙の出ない製品で構成されています。

PMIは2008年以降、125億米ドルを投資し、紙巻たばこの販売終了を目指して、喫煙を続ける成人喫煙者(日本においては20歳以上、以下同)のために革新的な煙の出ない製品の開発、科学的実証、市販化を行っています。これには、特に前臨床システム毒性学、臨床・行動研究、市販後調査の分野における世界トップクラスの科学的評価能力の構築が含まれます。PMIは、経口ニコチンの大手であるスウェディッシュマッチ社を2022年に買収し、両社のIQOSとZYNブランドによって、世界的な煙の出ない製品のリーダーとなりました。米国食品医薬品局(FDA)は、PMI社のIQOSデバイスとたばこスティック、スウェディッシュマッチ社のスヌースをリスク修飾(軽減)たばこ製品(MRTP: Modified Risk Tobacco Products)として販売することを許可しました。2023年12月31日時点で、PMIの煙の出ない製品は、世界で84の市場における主要都市ないし全国規模で展開しており、全世界で約3,300万人もの成人喫煙者がPMIの煙の出ない製品を使用していると推定されています。煙の出ない製品に関連する事業は、PMIの2023年通年の純売上高の約37%を占めています。ライフ・サイエンス分野における強固な基盤と重要な専門性を持つPMIは、2021年2月にウェルネスとヘルスケア分野への拡大の意欲を発表し、子会社のベクトラ・フェルティン ファーマを通じて、シームレスな健康体験の提供を通じて生活をより豊かにすることを目指しています。

詳細は、PMIのウェブサイト(www.pmi.com)およびPMIサイエンス(www.pmiscience.com)をご覧ください。